

# 産業建設常任委員会視察報告書

平成24年12月3日

## 1 視察日、視察先、事項

- (1) 11月12日 大阪府泉佐野市  
太陽光パネル設置における屋根貸し事業について
- (2) 11月13日 京都府京都市  
桂川にある小水力発電設備について
- (3) 11月14日 香川県高松市  
商店街市街地再開発事業について

## 2 参加委員

衛藤弘光委員長、松尾数則副委員長、江本郁夫委員、硯谷篤史委員、山田伸幸委員、吉永美子委員、

## 3 報告事項

### (1) 大阪府泉佐野市

太陽光パネル設置における屋根貸し事業について

#### 【視察の目的】

再生可能エネルギー制度を行政としてどのように活用しているのかを研究する。

#### 【視察先の状況】

ネットでの情報では再生エネルギー利用のヒットではと期待して視察しましたが実情では一件のみで審査中である。

#### 【考察】

この事業は市民からの提案を市長が公募のかたちで募集したが、募集期間が短かく、また、体育館などの避難場所に設置は危険であるとの指摘があり難しい事業である。

### (2) 京都府京都市

桂川にある小水力発電設備について

#### 【視察の目的】

再生エネルギーの一つとしての水力発電がどのように取り組まれて、活用されているのかを研究する。

#### 【視察先の状況】

一級河川の桂川の堰に堰の形に似た密閉型の出力 5.5w h の小型で、渡月橋のライトアップに使用。

#### 【考察】

民間の嵐山保勝会の管理で、景勝を保存しながらの事業は成功である。

### (3) 香川県高松市

商店街市街地再開発事業について

**【視察の目的】**

民間指導で行う再開発事業の成功例として、高松市の中心商店街である丸亀町商店街の再生事業を研究する。

**【視察先の状況】**

活成化に向けた基本方針と目標（商業・サービスの高度化、回遊したくなる街づくり、定住人口の増加）。

**【考察】**

県庁所在地であり、国、県、市からの補助金のもと民間主導の近代的なまちづくりができたが、本市の商店街の活性化には核になる人が必要と痛感する。